

2017年3月期 第3四半期累計期間 決算説明資料

1 連結業績の概要

- 1) 連結業績概要 …P. 2
- 2) 売上高の変動要因 …P. 3
- 3) 営業利益の変動要因 …P. 4

2 連結業績の詳細

- 1) セグメント別売上高・営業利益 …P. 5
- 2) 設備投資他 …P. 11
- 3) 損益計算書・包括利益計算書 …P. 12
- 4) 貸借対照表 …P. 13

3 2017年3月期 業績予想

- 1) 2017年3月期 業績予想 …P. 14
- 2) セグメント別売上高・営業利益 …P. 15
- 3) 海外地域別売上高 …P. 17
- 4) 設備投資他 …P. 18

連結業績概要 前年同期比

売上高

海外市場、金融市場での販売が拡大し、前年同期に比べ増収。

営業利益

海外市場でのコスト削減や製品ミックスの改善、更に金融市場の売上高拡大等により、前年同期に比べ増益。

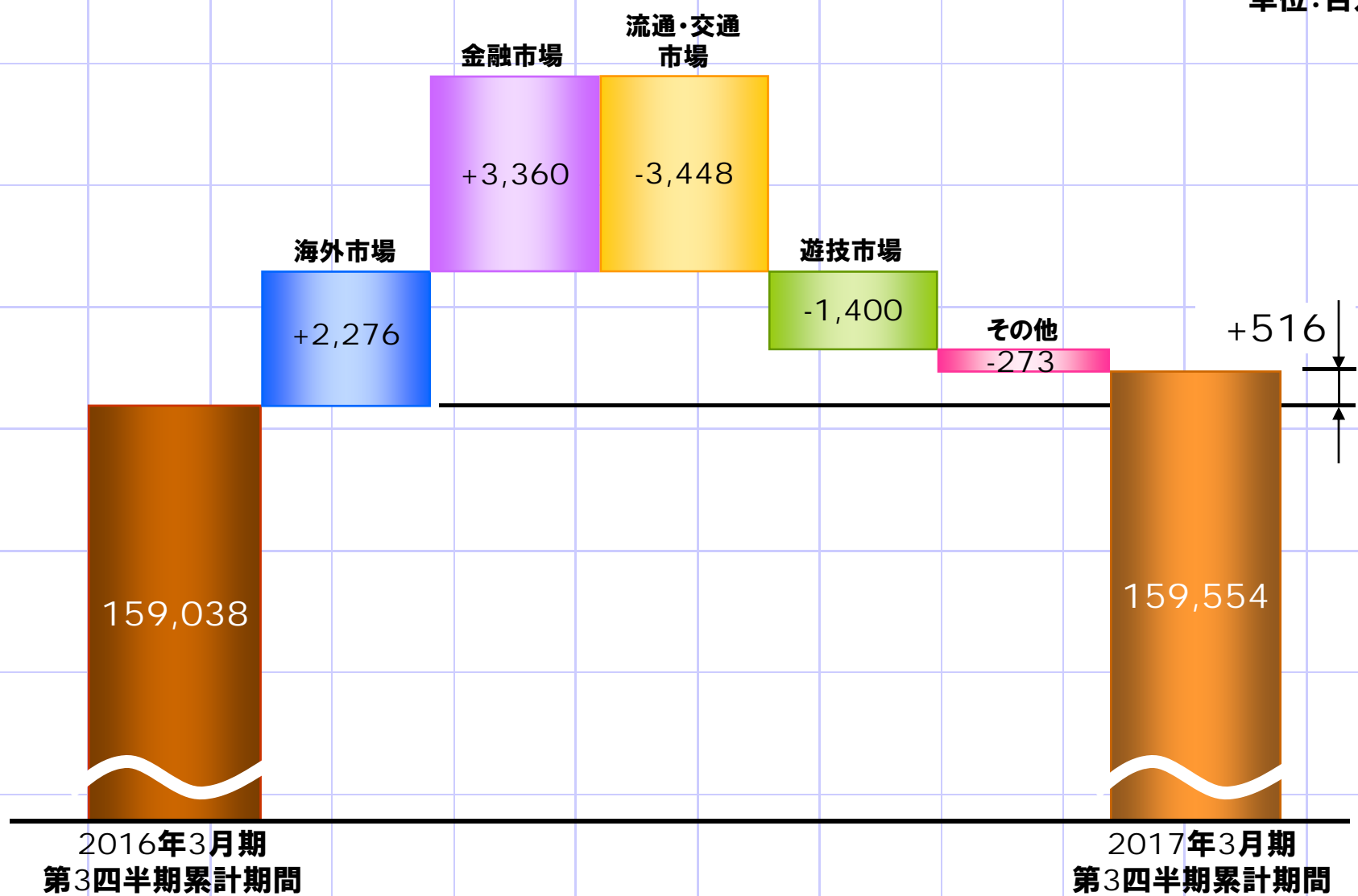
(百万円)	2016年3月期		2017年3月期		前年同期比
	第3四半期累計期間	売上高比率	第3四半期累計期間	売上高比率	
売上高	159,038	100.0%	159,554	100.0%	+0.3%
保守売上高	48,987	30.8%	47,198	29.6%	-3.7%
営業利益	11,072	7.0%	13,499	8.5%	+21.9%
経常利益	10,665	6.7%	10,868	6.8%	+1.9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4,911	3.1%	6,707	4.2%	+36.6%
EBITDA	22,722	14.3%	23,632	14.8%	+4.0%
為替 レート	ドル	122 円	107 円		
	ユーロ	135 円	118 円		
	ポンド	187 円	142 円		

為替の影響を除いた場合の前年同期比：売上高 約158億円増(+9.9%)
営業利益 約36億円増(+32.7%)

売上高の変動要因（セグメント別）



単位：百万円

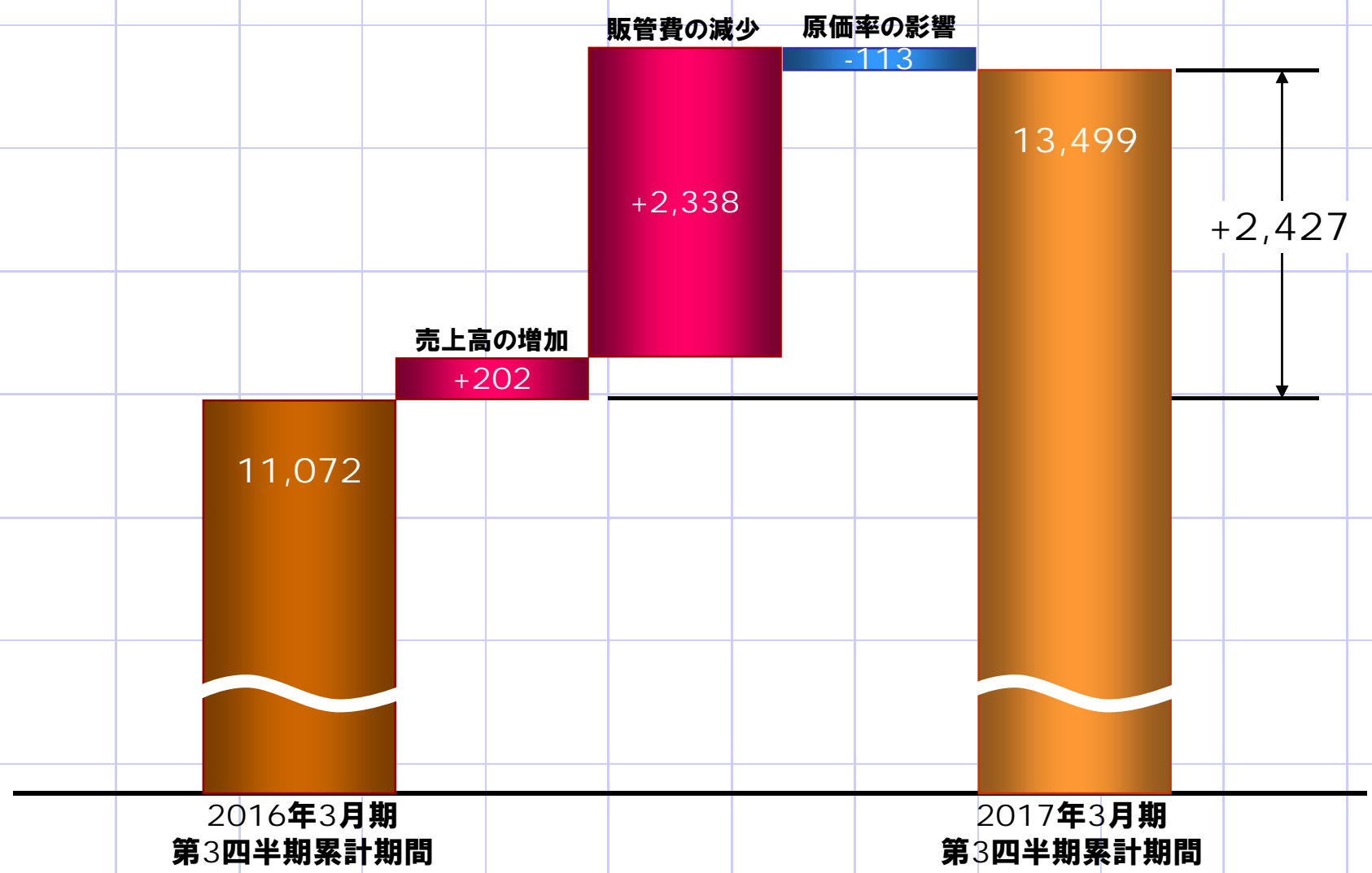


為替の影響(約-153億円)を除いた場合の前年同期比：約158億円増(+9.9%)

営業利益の変動要因





単位:百万円



為替の影響(約-12.0億円)を除いた場合の前年同期比：約36億円増(+32.7%)

セグメント別売上高・営業利益 前年同期比

(百万円)	売上高			営業利益		
	2016年3月期	2017年3月期	前年同期比	2016年3月期	2017年3月期	前年同期比
	第3四半期累計期間			第3四半期累計期間		
 海外市場	72,102	74,378	+2,276 +3.2 %	2,580	5,443	+2,863 +111.0 %
 金融市場	35,098	38,458	+3,360 +9.6 %	4,272	4,922	+650 +15.2 %
 流通・交通市場	33,817	30,369	-3,448 -10.2 %	3,232	2,835	-397 -12.3 %
 遊技市場	16,254	14,854	-1,400 -8.6 %	1,208	526	-682 -56.5 %
 その他	1,765	1,492	-273 -15.5 %	-221	-228	-7 - %
合計	159,038	159,554	+516 +0.3 %	11,072	13,499	+2,427 +21.9 %

現地通貨ベースでは販売は好調

単位:百万円

「紙幣整理機」の販売はアジアにおいて低調であったものの、主要製品である「紙幣入出金機」及び流通市場向け「紙幣硬貨入出金機」の販売は欧州において好調。また、「硬貨選別機」の販売は、米州において好調。市場全体としては、現地通貨ベースでは好調に推移しましたが、円換算後の売上高は円高の影響により前年同期並み。

セグメントの概要

海外の金融機関、警備輸送会社、小売店、カジノ、OEM先等への販売・保守

主要製品



紙幣入出金機
RBGシリーズ



紙幣整理機
UWシリーズ



紙幣硬貨入出金機
CI-100シリーズ

	2016年3月期 第3四半期累計期間	2017年3月期 第3四半期累計期間	前年同期比
売上高	72,102	74,378	+2,276 +3.2 %
構成比率	45.3%	46.6%	+1.3 pt
営業利益	2,580	5,443	+2,863 +111.0 %
構成比率	23.3%	40.3%	+17.0 pt
営業利益率	3.6%	7.3%	+3.7 pt

地域別売上高

(百万円)	2016年3月期	2017年3月期	前年同期比	
	第3四半期累計期間			現地通貨ベース
米州	25,836	27,691	+1,855 +7.2 %	+22.3%
欧州	30,940	28,663	-2,277 -7.4 %	+5.4%
アジア	9,360	10,736	+1,376 +14.7 %	-
中国	4,211	4,990	+779 +18.5 %	+43.5%
OEM	5,965	7,287	+1,322 +22.2 %	+22.2%
合 計	72,102	74,378	+2,276 +3.2 %	-

主要製品の販売が好調

単位:百万円

主要製品である「オープン出納システム」の販売は中小規模店舗向けのコンパクトタイプが好調であり、また、窓口用「紙幣硬貨入出金機」の販売も更新需要を捉え好調。

セグメントの概要

国内の金融機関、OEM先等への販売・保守

主要製品



オープン出納システム
WAVEシリーズ



窓口用
紙幣硬貨入出金機
RBシリーズ



多能式紙幣両替機
ENシリーズ

	2016年3月期 第3四半期累計期間	2017年3月期 第3四半期累計期間	前年同期比
売上高	35,098	38,458	+3,360 +9.6 %
構成比率	22.1%	24.1%	+2.0 pt
営業利益	4,272	4,922	+650 +15.2 %
構成比率	38.6%	36.5%	-2.1 pt
営業利益率	12.2%	12.8%	+0.6 pt

主要製品の販売が低調

単位:百万円

主要製品である「レジつり銭機」の販売は大口需要の反動により低調であり、流通市場向け「売上入金機」の販売も低調に推移。

セグメントの概要

国内のスーパーマーケット、百貨店、警備輸送会社、鉄道会社、たばこメーカー、病院、自治体、企業等への販売・保守

主要製品



レジつり銭機
RT/RADシリーズ



売上入金機
DSSシリーズ



小型入金機
DSシリーズ

	2016年3月期 第3四半期累計期間	2017年3月期 第3四半期累計期間	前年同期比
売上高	33,817	30,369	-3,448 -10.2 %
構成比率	21.3%	19.0%	-2.2 pt
営業利益	3,232	2,835	-397 -12.3 %
構成比率	29.2%	21.0%	-8.2 pt
営業利益率	9.6%	9.3%	-0.2 pt

単位:百万円

カードシステム等の販売が低調

主要製品である「カードシステム」等の販売は、ホールの設備投資抑制傾向の影響を受け低調。

セグメントの概要

国内の遊技場(パチンコホール等)への販売・保守

主要製品

カードシステム



管理ターミナル



カードユニット



カード精算機



賞品保管機 JKシリーズ

	2016年3月期 第3四半期累計期間	2017年3月期 第3四半期累計期間	前年同期比
売上高	16,254	14,854	-1,400 -8.6 %
構成比率	10.2%	9.3%	-0.9 pt
営業利益	1,208	526	-682 -56.5 %
構成比率	10.9%	3.9%	-7.0 pt
営業利益率	7.4%	3.5%	-3.9 pt

設備投資他

(百万円)	2016年3月期 第3四半期 累計期間	2017年3月期 第3四半期 累計期間	前年同期比	四半期毎の推移																
設備投資額	6,153	5,714	-439 -7.1 %	<table border="1"> <tr> <td>FY14 (4Q)</td> <td>FY15 (1Q)</td> <td>FY15 (2Q)</td> <td>FY15 (3Q)</td> <td>FY15 (4Q)</td> <td>FY16 (1Q)</td> <td>FY16 (2Q)</td> <td>FY16 (3Q)</td> </tr> <tr> <td>2,560</td> <td>1,537</td> <td>3,316</td> <td>1,300</td> <td>2,728</td> <td>1,366</td> <td>2,314</td> <td>2,034</td> </tr> </table>	FY14 (4Q)	FY15 (1Q)	FY15 (2Q)	FY15 (3Q)	FY15 (4Q)	FY16 (1Q)	FY16 (2Q)	FY16 (3Q)	2,560	1,537	3,316	1,300	2,728	1,366	2,314	2,034
FY14 (4Q)	FY15 (1Q)	FY15 (2Q)	FY15 (3Q)	FY15 (4Q)	FY16 (1Q)	FY16 (2Q)	FY16 (3Q)													
2,560	1,537	3,316	1,300	2,728	1,366	2,314	2,034													
減価償却費	7,764	7,076	-688 -8.9 %	<table border="1"> <tr> <td>FY14 (4Q)</td> <td>FY15 (1Q)</td> <td>FY15 (2Q)</td> <td>FY15 (3Q)</td> <td>FY15 (4Q)</td> <td>FY16 (1Q)</td> <td>FY16 (2Q)</td> <td>FY16 (3Q)</td> </tr> <tr> <td>2,670</td> <td>2,395</td> <td>2,566</td> <td>2,803</td> <td>2,563</td> <td>2,177</td> <td>2,588</td> <td>2,311</td> </tr> </table>	FY14 (4Q)	FY15 (1Q)	FY15 (2Q)	FY15 (3Q)	FY15 (4Q)	FY16 (1Q)	FY16 (2Q)	FY16 (3Q)	2,670	2,395	2,566	2,803	2,563	2,177	2,588	2,311
FY14 (4Q)	FY15 (1Q)	FY15 (2Q)	FY15 (3Q)	FY15 (4Q)	FY16 (1Q)	FY16 (2Q)	FY16 (3Q)													
2,670	2,395	2,566	2,803	2,563	2,177	2,588	2,311													
研究開発費	9,418	10,296	+878 +9.3 %	<table border="1"> <tr> <td>FY14 (4Q)</td> <td>FY15 (1Q)</td> <td>FY15 (2Q)</td> <td>FY15 (3Q)</td> <td>FY15 (4Q)</td> <td>FY16 (1Q)</td> <td>FY16 (2Q)</td> <td>FY16 (3Q)</td> </tr> <tr> <td>2,670</td> <td>3,003</td> <td>3,849</td> <td>2,566</td> <td>3,172</td> <td>3,175</td> <td>3,584</td> <td>3,537</td> </tr> </table>	FY14 (4Q)	FY15 (1Q)	FY15 (2Q)	FY15 (3Q)	FY15 (4Q)	FY16 (1Q)	FY16 (2Q)	FY16 (3Q)	2,670	3,003	3,849	2,566	3,172	3,175	3,584	3,537
FY14 (4Q)	FY15 (1Q)	FY15 (2Q)	FY15 (3Q)	FY15 (4Q)	FY16 (1Q)	FY16 (2Q)	FY16 (3Q)													
2,670	3,003	3,849	2,566	3,172	3,175	3,584	3,537													

損益計算書・包括利益計算書

(百万円)	2016年3月期		2017年3月期		増減
	第3四半期累計期間	売上高比率	第3四半期累計期間	売上高比率	
売上高	159,038	100.0%	159,554	100.0%	+516
売上原価	96,625	60.8%	97,052	60.8%	+427
販売費及び一般管理費	51,340	32.3%	49,002	30.7%	-2,338
営業利益	11,072	7.0%	13,499	8.5%	+2,427
営業外収益	919	0.6%	844	0.5%	-75
営業外費用	1,326	0.8%	3,475	2.2%	+2,149
経常利益	10,665	6.7%	10,868	6.8%	+203
特別利益	15	0.0%	22	0.0%	+7
特別損失	49	0.0%	33	0.0%	-16
税金等調整前四半期純利益	10,631	6.7%	10,856	6.8%	+225
法人税等	4,842	3.0%	3,421	2.1%	-1,421
四半期純利益	5,788	3.6%	7,435	4.7%	+1,647
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4,911	3.1%	6,707	4.2%	+1,796

← 為替差損
2,820
(前年同期 為替差損)
578
(FY2016-1H)
4,623

四半期純利益	5,788	3.6%	7,435	4.7%	+1,647
その他有価証券評価差額金	-81		592		+673
為替換算調整勘定	-273		-9,486		-9,213
退職給付に係る調整額	-489		360		+849
その他の包括利益合計	-844	-0.5%	-8,533	-5.3%	-7,689
四半期包括利益	4,944	3.1%	-1,098	-0.7%	-6,042

← 為替換算
調整勘定
-9,486
(FY2016-1H)
-14,902

貸借対照表 前期末比

(百万円)	2016年3月末	2016年12月末	増減	(百万円)	2016年3月末	2016年12月末	増減
現預金・有価証券	68,553	79,443	+10,890	買掛債務	18,971	18,401	-570
売掛債権	50,671	44,588	-6,083	短期借入金	26,309	43,386	② +17,077
棚卸し資産	43,368	50,070	+6,702	その他	36,339	37,964	+1,625
その他	9,219	9,401	+182	流動負債合計	81,619	99,751	+18,132
流動資産合計	171,811	183,502	+11,691	長期借入金	22,629	15,264	② -7,365
有形固定資産	35,832	35,419	-413	その他	19,137	16,798	-2,339
顧客関係資産	27,344	23,055	① -4,289	固定負債合計	41,766	32,062	-9,704
のれん	63,796	53,646	-10,150	負債合計	123,385	131,814	+8,429
その他	6,180	5,578	-602	資本金	12,892	12,892	0
無形固定資産	97,320	82,279	-15,041	利益剰余金	151,653	154,828	+3,175
その他	16,707	17,681	+974	その他	33,742	19,350	-14,392
固定資産合計	149,860	135,381	-14,479	純資産合計	198,287	187,070	-11,217
資産合計	321,672	318,884	-2,788	負債純資産合計	321,672	318,884	-2,788

①顧客関係資産、のれんは為替の影響により減少。

②有利子負債は外貨借入により増加。

売上高

為替の影響や遊技市場での販売減少により、前期に比べ減収を予想。






営業利益

コストダウン施策を推進するが、為替の影響や売上高の減少等により、前期に比べ減益を予想。

(百万円)	2016年3月期		2017年3月期		前期比
	通期	売上高比率	通期予想	売上高比率	
売上高	226,952	100.0%	220,000	100.0%	-3.1%
保守売上高	65,613	28.9%	62,000	28.2%	-5.5%
営業利益	20,552	9.1%	19,000	8.6%	-7.6%
経常利益	17,583	7.7%	15,000	6.8%	-14.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	8,829	3.9%	8,000	3.6%	-9.4%
為替 レート	ドル	120 円	105 円		
	ユーロ	134 円	115 円		
	ポンド	181 円	140 円		

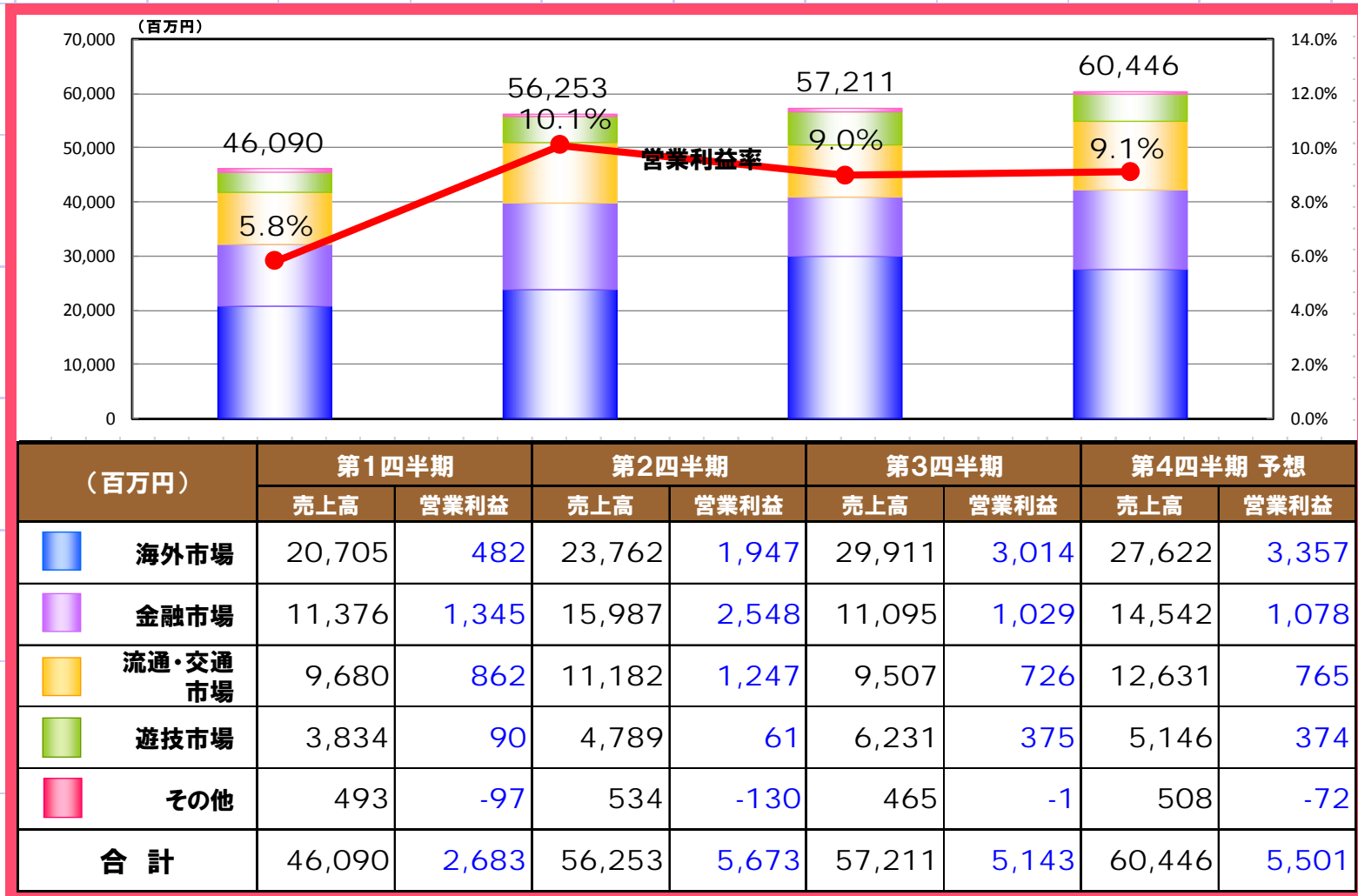
為替の影響を除いた場合の前期比：売上高 約130億円増(+5.8%)
営業利益 約5億円増(+2.4%)

セグメント別売上高・営業利益

(百万円)	売上高			営業利益		
	2016年3月期 通期	2017年3月期 通期 予想	前期比	2016年3月期 通期	2017年3月期 通期 予想	前期比
 海外市場	105,595	100,000 → 102,000	-3,595 -3.4 %	9,224	8,200 → 8,800	-424 -4.6 %
 金融市場	51,819	54,000 → 53,000	+1,181 +2.3 %	6,773	6,500 → 6,000	-773 -11.4 %
 流通・交通 市場	45,531	44,000 → 43,000	-2,531 -5.6 %	3,764	3,600	-164 -4.4 %
 遊技市場	21,506	20,000	-1,506 -7.0 %	1,112	900	-212 -19.1 %
 その他	2,498	2,000	-498 -19.9 %	-322	-200 → -300	+22 - %
合計	226,952	220,000	-6,952 -3.1 %	20,552	19,000	-1,552 -7.6 %

※2017年3月期 通期予想は、上段が2016年11月7日公表値、下段が2017年2月6日公表値。

セグメント別売上高・営業利益（四半期）



海外地域別売上高

(百万円)	2016年3月期	2017年3月期	前期比	
	通 期	通期 予想		現地通貨ベース
米州	37,692	37,000 → 39,000	+1,308 +3.5 %	+18.4%
欧州	42,857	40,000	-2,857 -6.7 %	+9.0%
アジア	15,910	14,000	-1,910 -12.0 %	-
中国	7,724	6,000	-1,724 -22.3 %	-0.5%
OEM	9,135	9,000	-135 -1.5 %	-1.5%
合 計	105,595	100,000 → 102,000	-3,595 -3.4 %	- %

※2017年3月期 通期予想は、上段が2016年11月7日公表値、下段が2017年2月6日公表値。

設備投資他



(百万円)	2016年3月期 通期	2017年3月期 通期 予想	前期比	半期毎の推移												
設備投資額	8,881	8,000	-881 -9.9 %	<table border="1"> <tr> <td>FY14 1H</td> <td>FY14 2H</td> <td>FY15 1H</td> <td>FY15 2H</td> <td>FY16 1H</td> <td>FY16 2H (予)</td> </tr> <tr> <td>3,779</td> <td>4,720</td> <td>4,853</td> <td>4,028</td> <td>3,680</td> <td>4,320</td> </tr> </table>	FY14 1H	FY14 2H	FY15 1H	FY15 2H	FY16 1H	FY16 2H (予)	3,779	4,720	4,853	4,028	3,680	4,320
FY14 1H	FY14 2H	FY15 1H	FY15 2H	FY16 1H	FY16 2H (予)											
3,779	4,720	4,853	4,028	3,680	4,320											
減価償却費	10,327	10,000	-327 -3.2 %	<table border="1"> <tr> <td>FY14 1H</td> <td>FY14 2H</td> <td>FY15 1H</td> <td>FY15 2H</td> <td>FY16 1H</td> <td>FY16 2H (予)</td> </tr> <tr> <td>5,035</td> <td>5,315</td> <td>4,961</td> <td>5,366</td> <td>4,765</td> <td>5,235</td> </tr> </table>	FY14 1H	FY14 2H	FY15 1H	FY15 2H	FY16 1H	FY16 2H (予)	5,035	5,315	4,961	5,366	4,765	5,235
FY14 1H	FY14 2H	FY15 1H	FY15 2H	FY16 1H	FY16 2H (予)											
5,035	5,315	4,961	5,366	4,765	5,235											
研究開発費	12,590	13,000	+410 +3.3 %	<table border="1"> <tr> <td>FY14 1H</td> <td>FY14 2H</td> <td>FY15 1H</td> <td>FY15 2H</td> <td>FY16 1H</td> <td>FY16 2H (予)</td> </tr> <tr> <td>6,263</td> <td>6,606</td> <td>6,852</td> <td>5,738</td> <td>6,759</td> <td>6,241</td> </tr> </table>	FY14 1H	FY14 2H	FY15 1H	FY15 2H	FY16 1H	FY16 2H (予)	6,263	6,606	6,852	5,738	6,759	6,241
FY14 1H	FY14 2H	FY15 1H	FY15 2H	FY16 1H	FY16 2H (予)											
6,263	6,606	6,852	5,738	6,759	6,241											

<注意事項>

1. 本資料に記載されている、業績見通し等の将来に関する情報は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きくことなる可能性があります。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行等の変更などが含まれます。また、本資料の将来の見通しに関する記述につきましては、法律上その手続きが必要となる場合を除き、事前予告なく変更することもありますので、ご了承ください。
2. 2017年3月期より、以下の通り製品のセグメント分類を変更しております。
2016年3月期実績につきましては、遡及適用後の数値を記載し、対前期及び対前年同期増減率は記載していません。
 - 1) 当選金払出ユニット:「その他」→「金融市場」
 - 2) たばこ販売機、診療費支払機、社員食堂システム、自書式投票用紙分類機:「その他」→「流通・交通市場」
3. 当資料の増減率、構成比は、百万円以下を切り捨てた数値を基に算出しており、決算短信の増減率とは異なる場合があります。